

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成20年6月19日 (2008.6.19)

【公表番号】特表2007-535930(P2007-535930A)

【公表日】平成19年12月13日 (2007.12.13)

【年通号数】公開・登録公報2007-048

【出願番号】特願2007-511437(P2007-511437)

【国際特許分類】

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 31/7105 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/06 (2006.01)

A 6 1 P 19/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 Q 1/68 Z N A A

C 1 2 N 15/00 A

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 U

A 6 1 K 31/7105

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 17/06

A 6 1 P 19/00

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 43/00 1 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月25日 (2008.4.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被験体が炎症性の皮膚障害を発症する傾向を評価する方法であって、該方法は、
該被験体から取得された皮膚サンプルの I L - 1 7 発現のレベルを定量化する工程
を包含する方法。

【請求項 2】

前記 I L - 1 7 発現が m R N A 発現である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記 I L - 1 7 発現のレベルが、リアルタイム P C R により定量化される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記 I L - 1 7 発現のレベルが、正常な皮膚よりも 5 倍 ~ 2 0 倍高い平均値である、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記炎症性の皮膚障害が、皮膚炎である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記皮膚炎が、乾癬である、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記皮膚のサンプルが、病変部でない乾癬の皮膚由来である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記被験体が、

a) 乾癬の家族歴を有するか；または

b) 以前に乾癬の症状を呈したことがある、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記被験体が、ヒトである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

皮膚の炎症を発症する傾向を示す被験体における、皮膚の炎症を予防するための組成物であって、

a) I L - 1 7 のアンタゴニスト；または

b) I L - 2 3 のアンタゴニスト、

を含む、組成物。

【請求項 11】

皮膚の炎症を発症する傾向を示す被験体における、皮膚の炎症を予防するための組成物であって、I L - 2 3 のアンタゴニストおよび I L - 1 7 のアンタゴニストを含む、組成物。

【請求項 12】

前記皮膚の炎症が、皮膚炎である、請求項 10 または 11 に記載の組成物。

【請求項 13】

前記皮膚炎が、乾癬である、請求項 12 に記載の組成物。

【請求項 14】

リアルタイム P C R により定量化される場合、前記被験体が、正常な皮膚サンプルと比較して、病変部でない乾癬の皮膚サンプルにおいて、少なくとも 5 倍高い I L - 1 7 発現の平均値を発現する、請求項 10 または 11 に記載の組成物。

【請求項 15】

前記 I L - 1 7 のアンタゴニストおよび / または前記 I L - 2 3 のアンタゴニストが、

a) 抗体またはその結合フラグメント；

b) s i R N A；または

c) 低分子インヒビター、

である、請求項 10 または 11 に記載の組成物。

【請求項 16】

前記抗体が、

a) ポリクローナル抗体；

b) モノクローナル抗体；

c) ヒト化抗体；

d) 二重特異性抗体、

である、請求項 15 に記載の組成物。

【請求項 17】

請求項 1 に記載の方法であって、

前記サンプル中の I L - 1 7 のレベルと、正常皮膚サンプル中の I L - 1 7 のレベルとを比較する工程であって、正常皮膚より高い I L - 1 7 の発現レベルは、前記被験体が炎症性皮膚障害を発症する性質を示す、工程、
を包含する、方法。